

木賊町政4期目スタート!!

町民と合作のまちづくりを

任期満了に伴う鏡石町長選挙に、現職の木賊政雄氏が立候補し、無投票で当選を果たしました。4期目の町政運営を担当することになった木賊町長にこれから町づくりについてお話を伺いました。



3期12年を振り返って

私は、3期12年間「町民との対話と合作のまちづくり」を基本理念に、町民が豊で人も環境も美しい町を目指して、全力で公約実現に取り組んでまいりました。

この間、児童館、図書館、市民プール等の建設、県立成田地区ほ場整備事業の推進、子育て支援のため保育所分園の設置など住民福祉の向上に努めました。

I 都市づくりについて

快適な環境の中で、町民のみなさまが、生活する喜びを見いだせる美しい町づくりの5つの柱を基本とした町づくりに努めます。

介護の問題が老後の最大の不安要因となっています。要介護状態にならないための施策として、健康対策・予防対策の指導充実を図り、健康面だけではなく生きがいを持つて、安心して楽しく暮らせるまちづくりを推進します。

4期目の町政運営にのぞむにあたつて

現在の社会経済情勢は、格差の拡大、少子高齢化などの課題が山積みしています。このため、私は、引き続き町民合作のまちづくりを進めると共に、第4次総合計画の未来像「共に生き、共につくる牧場の朝のまち 鏡石」の実現に向け、「都市づくり」、「元気づくり」、「活力づくり」、「人づくり」、「地域づくり」の5つの柱を基本とした町づくりに努めます。

II 元気づくりについて

お互いの思いやりとやさしさで助け合う人間関係を大切にし、健康で安心して暮らせるように努力していきます。また、鏡石駅東土地区画整理事業については、財政規模に見合った事業展開を推進する考えであります。

助役退任あいさつ



正木 正秋

みなさまが、生活する喜びを見いだせる美しい町づくりの5つの柱を基本とした町づくりに努めます。

介護の問題が老後の最大の不安要因となっています。要介護状態にならないための施策として、健康対策・予防対策の指導充実を図り、健康面だけではなく生きがいを持つて、安心して楽しく暮らせるまちづくりを推進します。

助役就任あいさつ



大河原 直博

盛夏の候、町民のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申上げます。さて、私ことこの度、団員のまことに、我が町の限りない発展と町民のみなさまのご多幸をお祈り申し上げ、退任のごあいさつとさせていただきます。

今後とも、ご交誼を賜りますようお願いいたしますとともに、我が町の限りない発展と町民のみなさまのご多幸をお祈り申し上げ、退任のごあいさつとさせていただきます。

助役に大河原直博氏就任

委員に荻原文博さん（中町）、固定資産評価審査委員に今泉新平さん（不時沼）が選任されましたほか、人権擁護委員に高島民子さん（本町）の推薦が承認されました。

大河原さんは、助役初就任、荻原さんと、今泉さんは再任となりました。なお、大河原氏の助役就任により、収入役は空席となります。

6月定例町議会

6月町議会定例会が、6月12日（月）から15日（木）までの4日間開会され、一般会計補正予算、改正する条例のほか、次の4件などが原案どおり議決されました。

主な内容としては、鏡石P

河原直博さん（中央）、町監

任期満了に伴う町助役に大河原直博さん（中央）、町監

空席となります。

AのスマートIC設置調査事

河原直博さん（中央）、町監

任期満了に伴う町助役に大河原直博さん（中央）、町監

空席となります。

主な内容としては、鏡石P

河原直博さん（中央）、町監

任期満了に伴う町助役に大河原直博さん（中央）、町監

空席となります。

AのスマートIC設置調査事

河原直博さん（中央）、町監

任期満了に伴う町助役に大河原直博さん（中央）、町監

空席となります。

主な内容としては、鏡石P

河原直博さん（中央）、町監

任期満了に伴う町助役に大河原直博さん（中央）、町監

空席となります。

AのスマートIC設置調査事

河原直博さん（中央）、町監